

# タマモクロス200円事件

にんじんぷりん

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

タマモクロスが200円に泣かされる話

目次

## タマモクロス2000円事件

タマモクロス！

このトレセン学園に生息する数少ないツツコミ！

ボケの飽和に苦しめられながらも！

今日も暮らしている！

「タマ……」

「オグリ？　なんかあつたんか」

「財布を落とした……！」

危機！

オグリキャップは財布の中に大金と様々なクーポンを入れている

！

このままでは昼食はトレセン学園の食堂！

しかしながら今日は食堂が爆発で閉鎖！

「今いくら持つとるんや？」

「2000円しかない……！」

危機！

2000円ではオグリキャップの腹を満たせない！

それどころか中途半端な物を入れてかえって腹が空く！

「どないすんねん！」

「もう80円しかない……！」

「こんな状況でなんでジュース飲んだんや！」

危機！

中途半端な物を入れたせいでもう腹が空いている！

「これを解決するにはタマがネタ番組に出てギャラを稼ぐしかないと思っただ……！」

「そんなわけないやろ！」

危機！

想像を絶する無茶振り！

「あ、タマモクロスさん！　今URAの方から連絡があつて、○ンタの神様にオフアアが！」





